

神奈川ウォーキング参加 H25-29

関東ふれあいの道 第11回

NO. 12 丹沢山塊東辺のみち



仏果山頂上展望台から見る宮ヶ瀬湖

仏果山

日時 : 平成 26 年 4 月 26 日 (土)

集合 : 小田急本厚木駅 8:15 バス宮ヶ瀬行 8:40 発

コース : 本厚駅→<バス>→坂尻バス停→半原越→仏果山 (747m) →半原バス停→<バス>→本厚木駅
坂尻バス停⇒半原バス停 約 20,000 歩 (伊藤自宅含め 25,000 歩)

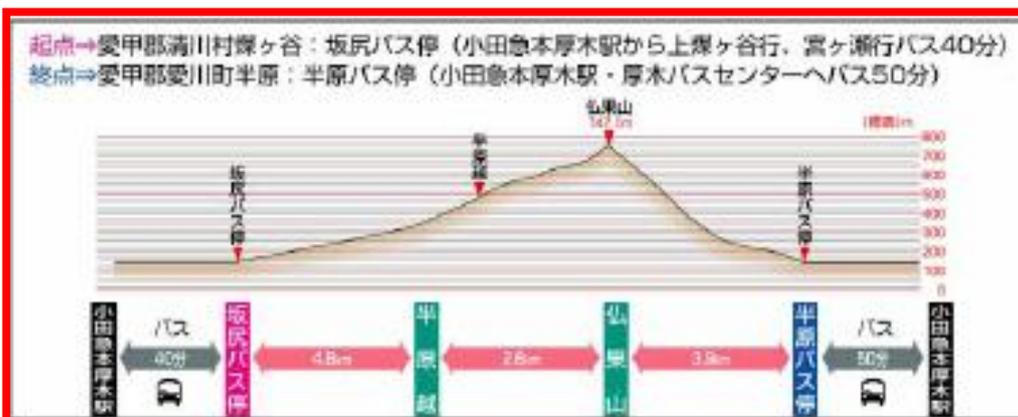
参加者 : L 吉野・S L 神谷を含め 【男性】13名 【女性】11名 合計 24名

【男性】勅使河原班長・五十嵐志・高橋文・小野里・青松秀・新谷・関水・市村・宮野・小島・伊藤真

【女性】藤崎班長・吉越・五十嵐し・熊坂・内田絵・斎藤優・山川・草野・山下・山口・中村

天候 : 快晴

【コース標高断面図】 約 200m から 747m、約 550m の登山コースです



坂尻バス停からなだらかな上り、段々勾配がきつくなるが、尾根道は所々下りも有り一息付けるさせてくれる。仏果山頂上付近は急峻で鎖や縄を伝ってのスリル満点のコース。仏果山頂上からの下りも急峻です。(等高線地図も参照されたし) P1

【関東ふれあいの道 NO. 12 丹沢山塊東辺の道】ガイドマップ



【宮ヶ瀬湖】
相模川水系には、1947年相模ダム、1970年城山ダム完成。相模川流域の人口が増え、上水道や工業用水の需要増に、相模川水系では流域面積が大きく、中津川は合流点下流に厚木市等の人口密集地域があり、2000年「宮ヶ瀬ダム」が完成。標高156m、貯水量2億トンの「宮ヶ瀬湖」が誕生した。

【本厚木駅】 駅中央改札出口で、神谷SL出迎え。集合8:15でバスは8:40発、今日は土曜日なので早めの並び待ち。お陰様で全員着席出来ました。【坂尻バス停】 到着、9:25 バス代¥500



和田川沿いの道を少し行き脇道広場で、熊坂さんによるストレッチ。



吉野会長によるコース説明と吉越さんから新会員の山下・山口（姉妹）・中村（今日入会）紹介。人員点呼班は判り易く男性軍（班長勅使河原）13人と女性群（班長藤崎）11人名前確認し和田川沿いの法論堂林道を。



お店があり獲れたてタケノコ↓を早速買われた人も有り。小生は予備のペットボトル御茶を購入、¥100安い。



珍しい山草花の道を歩く。

マムシソウ↓&ウラシマソウ（釣り糸を垂れて浦島太郎に摸して）有毒



（山川さんにつるを持って載って撮影）

「清川シッポ村⇒犬猫収容所」

新芽黄緑の新緑の山や急峻の岸壁を見ながら林道を登る。



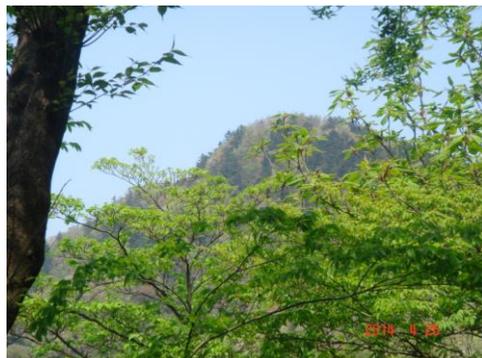
【半源峠】到着11:05
7,000歩 標高約500m
林道とお別れしここから、山登りスタートです。NO, 17「北条武田合戦場のみち」もここまで同じ林道で、ここから分かれる。

獣侵入防止金網扉あり。後方しんがり「熊坂さ～ん、忘れないで閉めてきて下さ～い！」



仏果山まで1,6km標識

仏果山、山頂↓が見えてきました。



【山頂手前の休憩場】で昼食 正解でした、頂上は高校生で満員。 11:45~12:15 8,700歩



石製看板標識

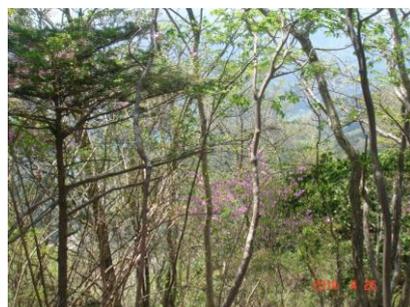
かわこいしやま 「草籠石山640m」



12:40 10,000歩、歩いた所に休憩所があり、ここから頂上をめざす。木の種類を書いた看板
サワラ・ヒノキ・スギ・ツガ・モミ・カヤ 尾根道を少し歩くとよい急峻な狭い道です。



ヒトリシズカ↓（静御前のことで、フタリシズカ↓と比較される） 尾根道からヤマツツジをチラホラ見ながら



狭い道幅岩道、鎖を掴み・梯子で登る。左側を見ると宮ヶ瀬湖が見え、色鮮やかな新緑の山を眼下に



←最大の難所、スリル満点！
しかし眺めも最高！ あと500m！



【仏果山 頂上】 標高747m 到着13:10 10,000歩



「伊藤さ～ん、早く上がって
きて写真撮ってよ～！」



展望台からの御呼びです！
一眼レフ取り出して撮影



3人の熟女様と宮ヶ瀬湖（手摺柵が邪魔でした）



展望台から丹沢連峰と宮ヶ瀬湖を眺めていると、登山の疲れも吹っ飛びます。



丹沢連峰の山々小生の写真3枚合成し、山の説明はP Cから引用させていただきました。



【展望台をバックに証明用集合写真】「仏果山展望台」の看板が見えにくいのでトリミング貼り付



【仏果山の由来】

室町時代の始め、清川村^{すすがや}煤ヶ谷にある正法寺を開いた仏果禅師がこの山で座禅修行をしたことが山の由来とされている。仏果禅師が座禅したといわれる座禅石は、かつて仏果山の東南麓にあったが、その周辺が採石場となった為、2001年土山峠近くに移されたそうです。

場所を変えてもう1枚集合写真（周りには途中休憩中に合流した高校生が食事中でした）



【下山】 13:40 下りは楽ですが、体重を足にかけないようにゆっくり歩き、ステッキを有効活用する。



小生も今日はステッキを持参し、下山中はデジカメ写真も程々にして、慎重に降りました。

先行隊は早く、間が空き後方から「早すぎるぞ～待って～」の伝令が来る。

14:20 車道に出たところで休憩をとる、仮設トイレ1ヶ丈女性優先、男性軍は？ 15:00歩

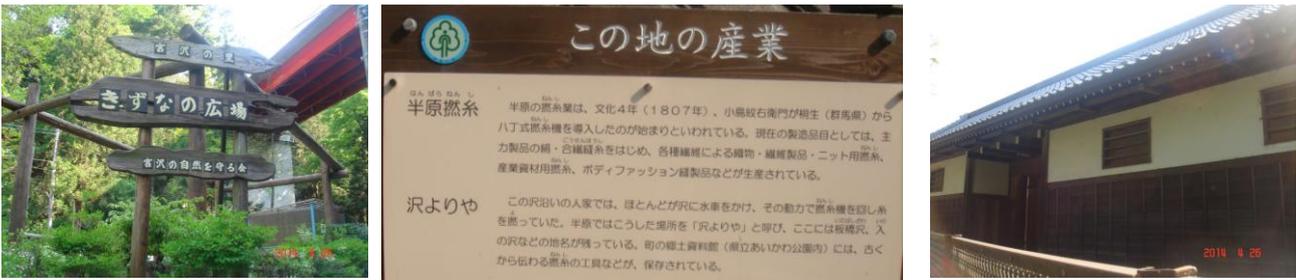


ここから鷹取山・宮ヶ瀬越にも行けます。

「半原集落」路地を【半原バス停】へ 地蔵さんや美味しそうなお菓子を眺めながら 「ホタルの里」看板



この地は生糸の生産地で、桑畑が沢山あったようです。412号線国道を潜り、「きずなの広場」を通り



先程登った「仏果山」を振り返り、顕妙寺のこいのぼりや綺麗なツツジの庭木、↑長屋門の豪邸を通り「鯉の里」



澄みとおった綺麗な川の鯉をじっくり眺める熟女お一人・・・



集落挙げての古里を育て守ろうとする意志の強さが伝わり感じました。

【半原バス停】到着15:25 20,000歩 先行組は15:20発のバスに乗る。

残り組は15:50発のバス。時間待ちの間、吉越さんから「缶ビール買」のグット提案あり、熊坂さん買い。何と美味しい事、この上なし！サンキュー！あまりの気持ちよさに、クールダウンを忘れてしまいました・・・



←繊維工業指導所
・燃糸組・半原公民館

バス50分で本厚木駅
¥570
バスの中、眠たいがおしゃべりで眠られず。
＜先行組の宮野さん確保のさくら水産＞へ

【アフターin さくら水産】17:40～19:00有志12名、吉越・熊坂両名でおつまみとビール・焼酎・日本酒采配。吉野会長L乾杯！快晴に恵まれた「仏果山」制覇後の祝杯、盛り上がり、美味しく楽しく戴きました。



編集後記：4/22（火）からゴルフ・ウォーク・ゴルフ・福島三春の滝桜そして今日5日間連続で10万歩きました。しかしいずれも好天に恵まれて、しかも黄緑の新芽新緑最高の時節で疲れも吹っ飛び。関東ふれあいの道いつもの10時集合の積りでいたが家内に確認され見ると8:15、昨日に続き5:30の早朝早起き。土曜日の快晴ハイキング日和、始発バス8:40を考慮しての集合時間でした。吉野会長L流石に経験豊かなコースの案内有難うございました。いつものボケ防止用日記帳の「メモと写真」です。誤記や失礼な記述があるかかもしれませんが悪しからずお許しの程。

【番外編】4月25日（金）
【福島・花見山】



【福島・三春の滝桜】＜樹齢1000余年＞【日本3大桜】の1つ。後2つは【山梨神代桜】＜2000余年＞



【岐阜根尾谷淡墨桜】
＜1500余年＞